



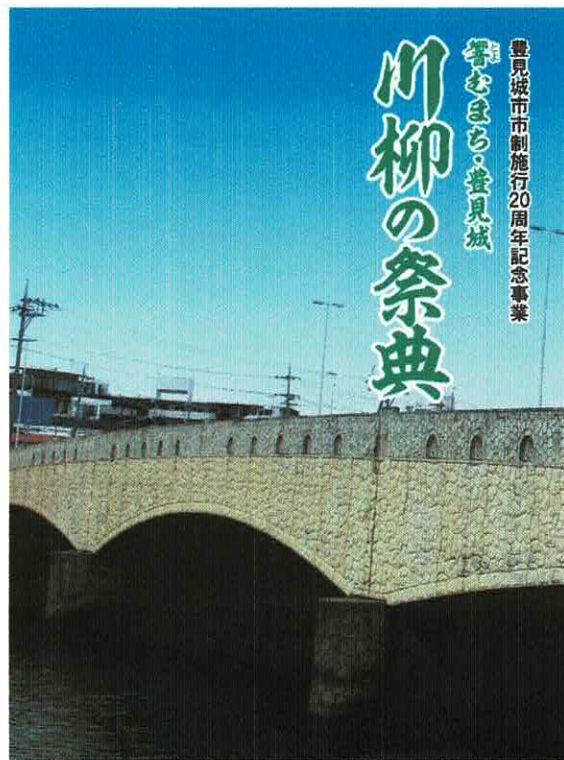
# 美ら島おきなわ文化祭 2022

(第 37 回国民文化祭 第 22 回全国障害者芸術・文化祭)

## 豊見城市主催事業報告



豊見城市総合文化祭 組踊「手水の縁」



響むまち・豊見城 川柳の祭典

美ら島おきなわ文化祭 2022 豊見城市実行委員会

## 発刊のことば

美ら島おきなわ文化祭 2022 豊見城市実行委員会会長

豊見城市長 徳元 次人



「文化芸術の花 咲いわり」をテーマに、沖縄本土復帰 50 年となる令和 4 年に第 37 回国民文化祭、第 22 回全国障害者芸術・文化祭（美ら島おきなわ文化祭 2022）が、10 月 22 日から 11 月 27 日までの 37 日間、全国各地から多数の役員や文化芸術の愛好家、関係者をお招きして開催されました。

ここ豊見城市においては特に、令和 4 年は市制施行 20 周年の節目を迎える年でもあり、更には、本市の文化振興に大きく寄与してこられた豊見城市文化協会の創立 30 周年、市立中央公民館創立 40 周年、真玉橋架橋 500 周年の節目にもあたっており、本市の歴史文化を内外に発信していく絶好の機会と位置付け、準備を進めてまいりました。

本市の主催事業は 2 事業ありました。1 つは、文化活動の発表の場である「豊見城市総合文化祭」において本市ゆかりの組踊「手水の縁」を上演し、もう 1 つは、老若男女問わず楽しめるという観点から「響<sup>とよ</sup>むまち・豊見城 川柳の祭典」を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症がまだまだ終息しない中ではありましたが関係各位のご協力のもと感染症対策を行い、豊見城市立中央公民館での開催に加え、「豊見城市総合文化祭」においてはインターネットによる同時配信も実施いたしました。また、「響<sup>とよ</sup>むまち・豊見城 川柳の祭典」はあらかじめ決められた課題（お題）に基づいた申込み（投句）も多数寄せられました。おかげをもちまして事業を成功に終えることができました。

これもひとえに、市民及び多くの関係者の方々のご理解、ご協力の賜物であります。心より感謝を申し上げます。今後は、美ら島おきなわ文化祭 2022 で得た貴重な経験を生かし、本市における文化活動の振興を図るとともに、市の総合計画の将来像である「Welcome な思いで ハートがつながり みんなで彩るまち とみぐすく」に向け邁進していく所存であります。

美ら島おきなわ文化祭 2022 における本市主催事業の終了にあたり、ここに大会の概要等の報告と、多くの方々のご協力に対し重ねて御礼を申し上げまして発刊のあいさつと致します。



# 美ら島おきなわ文化祭

(第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭)

## 豊見城市主催事業について

令和4年10月22日(土)～11月27日(日)の37日間、第37回国民文化祭・第22回全国障害者芸術・文化祭(美ら島おきなわ文化祭2022)が沖縄県全域にわたって開催されました。

本市では期間中、市立中央公民館において2つのイベントを開催しました。

10月23日(日) 「第30回豊見城市総合文化祭」

10月30日(日) 「<sup>とよ</sup>響むまち・<sup>とみぐすく</sup>豊見城 川柳の祭典」



「花笠マハエちゃん」から国民文化祭大会旗の引き継ぎを受ける山川仁豊見城市長(当時)

(令和3年12月13日 市役所1階市民交流スペース)



文化は人間の知恵であり、秩序ある生活との結合であります。限りなく広がる文化へのあこがれを、歓喜の人形（かた）の構成でイメージしたデザインです。日本古来の古代紫を基調に、明るさを加えて、新しい日本の未来色のイメージにした色彩計画です。

福田繁雄（グラフィック・デザイナー）

## 大会名称

（正式名称）第37回国民文化祭

第22回全国障害者芸術・文化祭

（統一名称）美ら島おきなわ文化祭 2022

## 基本方針

沖縄大会の理念に掲げる4つのキーワードを基本方針として、美ら島おきなわ文化祭 2022 の開催に向け取り組みます。

### （1）かかわる【県民一人ひとりが文化芸術の担い手】

文化芸術を振興していくには、障がいのある人もない人も、地域社会の一員として共に暮らせるよう、共生社会の実現を目指す中で、県民一人ひとりが文化芸術の担い手であることを認識することが重要です。「担い手」とは、文化芸術活動に参加すること、新しい文化芸術の創造に参加すること、そして文化芸術を積極的に鑑賞することも含まれます。

美ら島おきなわ文化祭 2022 では、障がいのある人の自立と社会参加の促進を含め、県民一人ひとりが文化芸術に関わることができる環境づくりに取り組みます。

### （2）ひろげる【多様性の尊重】

沖縄の文化の特徴を踏まえ、国内外の多様な文化とふれあい発展させていくこと、また、失われつつある各地域の多様な文化を尊重し保存・継承していくことは、文化芸術の幅や厚みを広げ、更には各地域の個性・魅力を高めていくものと考えています。

美ら島おきなわ文化祭 2022 では、多様性の尊重を一層促進します。

### （3）つなぐ【文化芸術の継承】

沖縄は様々な世替わりを経験して、困難な状況においても独自の文化を育み心の拠り所として現在までつないできました。

美ら島おきなわ文化祭 2022 では、この歴史と風土に培われてきた沖縄の文化芸術を県民共通の財産として未来-特に次代を担う子ども達-へと継承していきます。

### （4）つたえる【琉球文化のルネサンス】

現在につながる沖縄の文化は、琉球王国時代に大きく花開きました。沖縄県民のアイデンティティの拠り所の一つである首里城の焼失により、改めてその価値が認識されました。

美ら島おきなわ文化祭 2022 では、国内外から多く寄せられた首里城復興に向けた支援に対する感謝を伝えるとともに、琉球文化を基礎に沖縄の文化がさらに発展して花開き、世界に知れ渡って



いくようにとの願いを込めて広く発信していきます。

## 沖縄大会テーマ

### 「文化芸術の花 咲いわり」

沖縄最古の歌謡集である「おもろさうし」の一節に「明けもどろの花の咲いわり」というフレーズが登場します。明け方の空のような色合いの花が咲き広がり世界を染め上げて行くさまという意味があります。本大会テーマには、沖縄の文化芸術が花開き、多くの人に知れ渡り、その美しさに感動してほしいという願いが込められています。

## 沖縄大会シンボルマーク



文化芸術を手で包み込み守り続けるような形、蕾のように今まさに文化芸術が花開く瞬間を切り取った形をイメージしています。

赤から黄はデイゴの花や首里城、大綱引きの綱をイメージし、その綱は人々の団結と継承や繋いでいく想い、輝く太陽と広がる文化芸術を表現。青は沖縄の美しい海と空、障がいのある人もない人も公平な世界を表現。緑は沖縄の大自然のように広く雄大な心を表し、植物のツルが結ばれるように歴史や文化芸術がこれからも継承されていく未来の沖縄を表現しています。

## 沖縄大会テーマ音楽

### 「ていんさぐぬ花」

県民愛唱歌（うちなあかなさうた）として、県民アンケートにより決定した歌です。各世代から支持されており、沖縄大会を県民が一体となって盛り上げる音楽として活用しました。

## 美ら島おきなわ文化祭 2022 特別広報大使



花笠をかぶった姿が愛らしい姿で、沖縄のイベントや観光情報をPRする沖縄観光PR大使「花笠マハエ」ちゃん。

美ら島おきなわ文化祭 2022でも、マハエちゃんに特別広報大使として、県内外へ沖縄大会の情報や沖縄文化の魅力を発信してもらいました。

花笠マハエ (c)OCVB

令和4年10月23日（日）開催

## 第30回豊見城市総合文化祭

第一部は、豊見城市文化協会会員等による舞台発表。

18団体延べ215人により披露されました。



古典音楽斉唱



日本舞踊



琉球民謡



しまくとぅば



空手演武



琉球舞踊

第二部は、本市にゆかりのある組踊「手水の縁」の公演を行いました。



周辺では、茶会と、歴史パネル展を開催しました。





令和4年10月30日（日）開催

# とよ 響むまち・豊見城 とみぐすく 川柳の祭典

テーマ（お題）に基づき、国内外から広く川柳を募集しました。

※お題 事前投句⇒「フルーツ」「養う」「客」「五十」 当日投句⇒「ゆらゆら」「冒険」「タッチ」



次期開催地（石川県七尾市）PR



アトラクション（琉球舞踊四つ竹）



選者の一人、本市在住の大田かつら氏



句の選評の様子



表彰式



入賞者記念撮影

周辺では、琉装を着用しての記念撮影コーナー、豊見城の物産展、歴史パネル展を開催しました。





# 大会に向けて

先催県視察（黒潮薫るみかんの里有田市 川柳の祭典）

令和3年11月14日（日）開催



PR動画 山川市長によるメッセージ



市のガイドブック

プレイベント 豊見城市ジュニア川柳大会

表彰式：令和4年8月18日（木）

児童生徒に川柳を作ることの楽しみを感じてもらうために実施しました。



親子を対象に、また市内5小学校に出向いての川柳教室も実施しました。



小学生の部 入賞者記念撮影



中学生の部 入賞者記念撮影



## 大会準備状況



のぼり（市立中央公民館入口）

懸垂幕（市立中央公民館）



総合文化祭 組踊舞台背景幕設置、古典音楽斉唱雑壇組み



川柳の祭典 琉装記念撮影コーナー設営、当日投句会場設営

おかげをもちまして、美ら島おきなわ文化祭 2022 豊見城市主催のイベント  
を無事成功に終えることができました。

ご理解、ご協力誠にありがとうございました。